

平成31年3月8日

苦小牧市長

岩倉博文様

一般社団法人 苦小牧風花の会

理事長 甲谷由美子

要望書

平素より当会運営に関しまして、格別のご高配を賜り心よりお礼申し上げます。

国では「子どもの貧困対策推進計画」が策定され、ひとり親家庭とその子ども達の施策が計られておりますが、母子家庭の母親の就労率が高いにも関わらず非正規雇用が大半を占め経済状況の好転は厳しいのが現状です。若年母子家庭が増えている中で少しでも正規就労の場の確保に苦慮しております。

未来の夢の実現に希望を持つ子供達に、家庭環境による不平等な学習の機会を少しでも防ぐよう会として努力を重ねる所存です。

当会は、行政、企業など関係機関のご理解とご協力を頂きながら、子育てと仕事の両立を図れるよう努力を惜します精神的、経済的に自立できるよう、会として健全な運営を行う為に下記の件につきまして特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

1、助成金額の維持継続を要望

毎年、運営助成金を給付して頂き親子参加の行事では大変助かっております。

財政の厳しい中とは思いますが、今年度も助成金額の継続をお願い致します。

2、自動販売機の設置台数維持について(継続要望)

- ・自動販売機の現状台数維持と老朽化に伴う再建築施設への設置を要望します。
- ・公共機関への設置優先のご理解を各業者へ周知をお願い致します。(福祉法25条?)
(母子及び父子並びに寡婦福祉法25条)

3、就労の場の確保(継続要望)

- ・交通安全センター内写真撮影既得業務の継続について
- ・高丘靈廟場軽喫茶は、高齢会員の就労の場として貴重な存在となっております。
開業から20年を経過し機材の老朽化への対応に苦慮しております。
よって、協議の場を設けて頂きたく宜しくお願い致します。

4、ひとり親家庭を支える会として会員の生活状況を把握しており、子育て支援業務の中でひとり親家庭に特化した業務の情報提供を要望致します。